



都民ファーストの会 東京都議団

東京都議会議員（世田谷区選出）

福島りえこ 都政レポート

リエコラボ

通信

新年号

※「リエコラボ」とは、私の名前と「エコ（環境保全）」「コラボ（共創）」「ラボ（研究室）」をかけた造語で、探求心と新しい視点を持ち、都政について一緒に考え、議論し、創り上げる会でありたい、という想いを込めています。

都議会第4回定例会ご報告



▲総務委員会で、質問にたつ福島りえこ議員。

12月1日～15日
で開かれた都議会第
4回定例会の所信表
明で、小池都知事は、
人口減少や超高齢化
などの困難を直視
し、都政に邁進する
との姿勢を改めて強
調しました。

12月6日の代表質問で私は、市町村庁舎の非常用電源設置の促進に関する質問を作成しました。

12月8日の一般質問では、都民ファーストの会東京都議団が

プロフィール 1971年世田谷区桜上水生まれ、世田谷区新町在住。東北大学大学院理学研究科修了後、民間研究機関に22年勤務。2017年より現職（1期目）。

らは8名が質問に立ちました。

メディアでは豊洲市場移転問題が取り上げられがちですが、日本初の受動喫煙法律相談を行ってきた岡本こうき都議による子供の受動喫煙防止条例の実現とLGBT等の格差解消に関する質問、そして、鈴木邦和都議による海外事例のレベルに並ぶ都民参加型の都政に関する質問は、聴き応えがありました。都民の皆様が選ばれた都民ファーストの会の都議は、“確実に”議会に新風を吹きこんでいます。

私は12月11日に行われた総務委員会で、国際金融都市構想について質問しました。中小企業にとっての資金提供元、都民にとっての金融商品の選択肢が増え、優秀な人材が東京に集まることで国際競争力が高まるというこの施策、中長期的な視点でしっかりと見ていく必要があります。

都議会改革が大きく前進！「ふるい都議会をあたらしく！」

- 政務活動費の飲食、新年会費への支出を禁止
- 議員公用車の大幅な削減

- 常任委員会のインターネット中継
- 議会のペーパーレス化と全面禁煙

**決定
しました。**

10月31日、12月7日の議会改革検討委員会では、全会派が賛成する形で以上の項目が決定しました。

政務活動費の支出については、全国の地方議会で度々問題になっています。2回にわたる議会改革検討委員会で、会議や視察・研修、グループ活動に伴う飲食経費や宿泊に伴う食事代、議員連盟などに支払う継続的な会費への充当、そして飲食を伴う新年会への支出が禁止になりました。

議員公用車については、今回議長・副議長等の公務に必要な最低限の台数を残した13台の議員公用車の廃止が決まりました。加えて、公用車の用途として定められていた「その他の議会活動」の項目を削除し、使用基準を厳格化、使用状況をホームページで公開することにしました。

常任委員会のインターネット中継は、平成30年度上半期の総務委員会で試験中継を実施し、その後他の委員会にも展開していく方針です。

都議会では、本会議資料だけで年間43万枚の紙資料が配布されます。紙資料を電子化する「ペーパーレス化」によって、議員と職員の業務効率を大きく改善します。本会議からペーパーレス化及びIT化を順次実施して行くことが決定しました。

最後に、これまで禁煙が徹底されていなかった都議会棟についても、全面禁煙が決定しました。

都民の皆様の声に、ふるい都議会をあたらしく！引き続き都議会改革を大きく前進させていきます。

生活の中での困りごとなど、ご意見／ご要望をお寄せください！



都民ファーストの会 東京都議団 東京都議会議員 福島りえこ
〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1 東京都議会議事堂 5階

TEL 090-8345-6086 FAX 03-4243-2721

Email tomin1st.fukushima.rieko@gmail.com



お寄せいただいているご意見（一部）

- ・短期帰国生徒の受け入れについて
- ・介護報酬の地域手当について
- ・ゴミの分別回収の是非について
- ・都市計画道路の見直しの是非について
- ・再生可能エネルギー関連の補助金について

<E-mail QR>

発行日/2018年1月1日

「子どもを受動喫煙から守る」議員提案条例が成立!!

2017年第3回定例会が9月20日～10月5日で行なわれ、都民ファーストの会東京東京都議団が都議会公明党等と共同提案した「子ども受動喫煙から守る条例」が可決、成立しました。平成30年4月1日に施行予定です。

受動喫煙は、子どもの喘息や乳幼児突然死のリスクを高めることが様々な研究で示されています。一方で、子どもは自分の意思で受動喫煙を避けることが困難であり、子どもをタバコの煙から守る必要性が高いと考えます。

この条例案は、罰則を設けておらず、「子どもを受動喫煙から守ろう」という啓発を促す条例です。学校、児童福祉施設などの周辺、子どものいる自動車内、子どもと同室の空間、小児科などの医療機関の周辺など、子どもの受動喫煙防止に努めることになります。



▲第3回定例会の様子 ◎東京都 ▲代表質問に答える小池都知事 ◎東京都

東京都子どもを受動喫煙から守る条例について
<http://www.gikai.metro.tokyo.jp/bill/2017/3-2.html>

また、第3回定例会の都民ファーストの会東京都議団の代表質問の答弁において、小池百合子東京都知事は、「受動喫煙は、肺がんや乳幼児突然死症候群等のリスクを高めるなど、健康に悪影響を与えることが科学的に明らかにされております。また、近年のオリンピック・パラリンピック開催都市では、屋内を全面禁煙とするなど、法律や条例で罰則を伴う対策を講じております。こうしたことを踏まえまして、先日、東京都受動喫煙防止条例（仮称）の基本的な考え方、こちらを公表いたしました。都はこれまで、東京都受動喫煙防止ガイドラインに基づいて、都民への普及啓発はもとより、職場向けのハンドブックや飲食店向けのリーフレットを配布いたしまして、禁煙、分煙の取り組みを働きかけるなど、さまざまな対策を推進してまいりました。また、国に対しましては、受動喫煙防止対策を強化するための法律を早期に整備するよう提案要求をしてきたところでございます。受動喫煙の問題は、本来、国全体で取り組むべき課題でございます。

都といたしましては、国の動きを見据えながら、現在行っておりますパブリックコメントの意見も踏まえて、早期に条例案を策定、そして2019年ラグビーワールドカップ開催までの施行を目指していく所存でございます。」と述べました。

今後も受動喫煙の問題に対して議論を深めて行きます。

地域の声を都政へ 都政報告会&タウンミーティングを開催しています。

第1回都政報告会

2017年8月31日 | しゃれなードホール

参加する都政報告会

次世代の育成、現役世代の能力発揮、そして地域のつながり再生の3つのビジョンと都政改革には都庁職員の共感が不可欠という気づきについてお話をさせて頂きました。後半は、ワークショップを開催しました。



▲後半のワークショップの様子

第1回タウンミーティング

2017年10月29日 | 弦巻区民センター

子育てについて

中学生～大学生の子どもを持つ親と「子育てに関する問題意識や要望」を伺いました。「私立無償化も支給時期が後期の授業料納付時期に間に合わない」こと、「部活動の遠征費が思いの外家計を圧迫している」ことなどご意見を伺いました。



▲意見を聞く福島都議

第2回都政報告会

2017年11月23日 | 成城ホール

消費者トラブルについて

奥澤都議（都民ファーストの会・総務委員会委員）をゲストに迎え第2回都政報告会を開催しました。消費者トラブルに関するフリーディスカッションを行ないました。



▲福島都議と奥澤都議

第2回タウンミーティング

2017年12月16日 | 用賀地区会館

東京都 ICT 戦略について

私が総務委員会で質問を重ねている「東京都 ICT 戦略」の紹介をした上で、講師としてお招きしたエコム株式会社代表の石神勝博さんに ICT を使った地域課題解決に関わる提案例などを紹介して頂きました。その後、アイデア出しのワークショップを行ないました。



▲福島都議と石神勝博さん

出張

リエコラボ

福島りえこと一緒に話そう、考えよう

タウンミーティング

第3回タウンミーティングのお知らせ

日時：2018年2月11日(祝)14:00～16:00

場所：桜新町区民集会所 第1会議室

さまざまな課題について話し合い、ともに解決策を考えます。

参加者同士で交流し、住みやすい地域をつくりましょう！

お申し込み先

件名:「タウンミーティング桜新町参加希望」氏名・住所・電話番号・E-mailを記入し、下記のメールアドレスにご連絡下さい。

riecolab@gmail.com



桜新町1丁目30-14

